

## V. 残留性及び環境中予測濃度算定関係

### I. 作物残留

申請者注 :

#### 1) 分析法の原理と操作概要

GC法 :

HPLC法 :

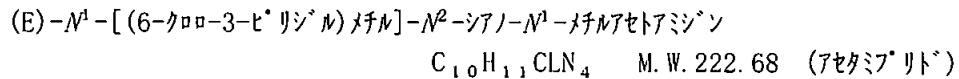
LC/MS/MS法 :

LC/MS法 :

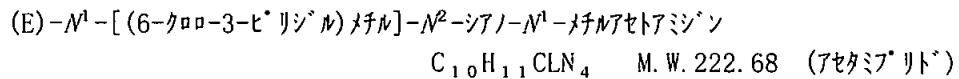
統一法 :

2) 分析対象化合物名

GC法、HPLC法、LC/MS/MS法、LC/MS法



統一法



3) 残留試験結果

[一覧表目次]

作物名	ページ
小麦、大麦、とうもろこし	残留-5
未成熟とうもろこし	残留-6
ソルガム、だいず	残留-7
だいず、あずき	残留-8
あずき、いんげんまめ	残留-9
らっかせい、ばれいしょ	残留-10
ばれいしょ、さといも	残留-11
かんしょ、やまのいも、こんにゃくいも、てんさい	残留-12
てんさい、だいこん(つまみ菜、間引き菜)	残留-13
だいこん(葉部)	残留-14
だいこん(根部)、はつかだいこん(葉部)	残留-15
はつかだいこん(根部)、かぶ(葉部、根部)	残留-16
わさびだいこん、クレソン、はくさい	残留-17

作物名	ページ
はくさい、キャベツ	残留-18
キャベツ、メキャベツ	残留-19
こまつな、みずな	残留-20
チンゲンサイ、カリフラワー	残留-21
ブロッコリー、茎ブロッコリー	残留-22
なすな、非結球メキャベツ	残留-23
ひこしまはるな、なばな、あすっこ	残留-24
しゅんぎく、レタス	残留-25
レタス、リーフレタス、ロメインレタス	残留-26
くきちしゃ、食用ぎく、ははこぐさ	残留-27
ふき、たまねぎ	残留-28
根深ねぎ、葉ねぎ	残留-29
葉ねぎ、にら、アスパラガス	残留-30
アスパラガス、わけぎ、食用ゆり	残留-31
らっきょう、にんじん	残留-32
パセリ、セルリー	残留-33
セルリー、みつば	残留-34
あしたば、トマト	残留-35
トマト	残留-36
トマト、ミニトマト	残留-37
ミニトマト、ピーマン	残留-38
ピーマン	残留-39
ピーマン	残留-40
なす	残留-41
なす	残留-42
なす、ししどう	残留-43
甘長とうがらし、しょくようほおづき、きゅうり	残留-44
きゅうり	残留-45
きゅうり、かぼちゃ	残留-46
かぼちゃ、ズッキーニ	残留-47
しろうり、すいか	残留-48
すいか、メロン	残留-49
メロン、まくわうり、ズッキーニ	残留-50
にがうり、漬物用メロン、ほうれんそう	残留-51
オクラ、さやいんげん	残留-52
さやいんげん、さやえんどう、未成熟だいす(えだまめ)	残留-53
えだまめ、アマランサス	残留-54
エンサイ、食用さくら、つるな	残留-55
ふだんそう、モロヘイヤ、ヤングコーン	残留-56
たらのき、食用なでしこ、かき(葉)	残留-57
なんてん(葉)、やまのいも(むかご)	残留-58
温州みかん	残留-59
温州みかん	残留-60

作物名	ページ
なつみかん	残留-61
なつみかん、小粒柑橘(かぼす、すだち)	残留-62
りんご	残留-63
りんご、なし	残留-64
びわ	残留-65
びわ、もも	残留-66
ネクタリン、すもも	残留-67
すもも、うめ	残留-68
とうとう	残留-69
とうとう	残留-70
とうとう、いちご	残留-71
いちご	残留-72
ブルーベリー、ぶどう	残留-73
ぶどう	残留-74
ぶどう	残留-75
かき、キウイフルーツ	残留-76
マンゴー、パッションフルーツ、あけび	残留-77
アセロラ、いちじく、かりん	残留-78
さるなし、ゴレンシ	残留-79
なたね、くり	残留-80
茶(荒茶)	残留-81
茶(浸出液)	残留-82
茶(荒茶、浸出液)、さんしょう(果実)	残留-83
さんしょう(果実、葉)、あさつき	残留-84
オレガノ、しそ	残留-85
セージ、タイム	残留-86
タラゴン、チャービル、ディル	残留-87
レモンバーム、はっか(スペアミント)、バジル	残留-88
マジョラム、みょうが、ザーサイ	残留-89
いね科牧草、まめ科牧草、飼料用とうもろこし	残留-90

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	分析結果(ppm)			
				公的分析機関		私的分析機関	
				アセタミブリド		アセタミブリド	
				最高値	平均値	最高値	平均値
				(財)日本食品分析センター (No. 1)*			
小麦 (脱穀した種子) (露地) H19年度 HPLC 法	水溶剤(20%)  4000 倍 150L/10a 2回 散布	北海道植防	0	—	<0.02	<0.02	<0.02 <0.02
			2	7	0.10	0.10	0.10 0.10
			2	14	0.02	0.02	<0.02 <0.02
			2	28	<0.02	<0.02	<0.02 <0.02
			2	45	<0.02	<0.02	<0.02 <0.02
		岩手植防	0	—	<0.02	<0.02	<0.02 <0.02
			2	7	0.04	0.04	0.04 0.04
			2	14	<0.02	<0.02	<0.02 <0.02
			2	28	<0.02	<0.02	<0.02 <0.02
			2	45	<0.02	<0.02	<0.02 <0.02
				(財)日本食品分析センター (No. 2)*			
大麦 (種子) (脱穀したもの) (露地) H19年度 HPLC法	水溶剤(20%)  4000倍 150L/10a 2回 散布	北海道植防	0	—	<0.02	<0.02	<0.02 <0.02
			2	7	1.16	1.13	1.18 1.18
			2	14	0.91	0.88	0.86 0.86
			2	28	0.23	0.22	0.24 0.24
			2	45	<0.02	<0.02	<0.02 <0.02
		福井植防	0	—	<0.02	<0.02	<0.02 <0.02
			2	7	0.08	0.08	0.07 0.06
			2	14	0.06	0.06	0.04 0.04
			2	28	<0.02	<0.02	<0.02 <0.02
			2	45	<0.02	<0.02	<0.02 <0.02
				(財)日本食品分析センター (No. 3)			
とうもろこし (乾燥種実) (露地) H8 年度 GC 法	水溶剤(20%)  2000 倍 200L/10a 3回 散布	北海道植防	0	—	<0.04	<0.04	<0.05 <0.05
			3	14	<0.04	<0.04	<0.05 <0.05
			3	21	<0.04	<0.04	<0.05 <0.05
			3	28	<0.04	<0.04	<0.05 <0.05
		山梨総農試	0	—	<0.04	<0.04	<0.05 <0.05
			3	14	<0.04	<0.04	<0.05 <0.05
			3	21	<0.04	<0.04	<0.05 <0.05
			3	28	<0.04	<0.04	<0.05 <0.05

\*基準値設定に係る試験成績である。

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 4)			
未成熟 とうもろこし (種実) (露地) H8 年度 GC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 200L/10a 3 回 散布	北海道植防	0	—	<0.04	<0.04	<0.05	<0.05
			3	14	<0.04	<0.04	<0.05	<0.05
			3	21	<0.04	<0.04	<0.05	<0.05
			3	28	<0.04	<0.04	<0.05	<0.05
		山梨総農試	0	—	<0.04	<0.04	<0.05	<0.05
			3	14	<0.04	<0.04	<0.05	<0.05
			3	21	<0.04	<0.04	<0.05	<0.05
			3	28	<0.04	<0.04	<0.05	<0.05
					(財)日本食品分析センター (No. 5)			
未成熟 とうもろこし (種子) (露地) H18 年度 HPLC 法	液剤(18%) 64 倍 3.2L/10a 3 回 産業用無人ヘリコプターによる航空散布	北海道植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	21	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	28	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
		青森植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	21	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	28	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
					(財)日本食品分析センター (No. 6)			
未成熟 とうもろこし (種子) (露地) H20 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 200L/10a 3 回 散布	石川植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	3	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	7	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	14	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
		岐阜植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	3	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	7	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	14	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 7)			
ソルガム (茎葉) (露地) H16、17 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 6000 倍 300L/10a 3 回 散布	石川植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	28	0.04	0.04	<0.01	<0.01
			3	42	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	56	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	84	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
		鯉渕学園 (茨城)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	28	0.03	0.03	0.02	0.02
			3	42	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	56	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	84	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
					(財)日本食品分析センター (No. 8)*			
だいす (乾燥子実) (露地) H16 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 150L/10a 3 回 散布	北海道植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	28	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	42	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	70	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
		福井植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	28	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	42	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	70	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05

\*基準値設定に係る試験成績である。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
だいす (乾燥子実) (露地) H18 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 150,200L/10a  3 回 散布	北海道植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	28	0.07	0.07	0.06	0.06
			3	42	0.07	0.07	0.06	0.06
			3	70	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
		滋賀植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	28	0.11	0.11	0.10	0.10
			3	42	0.09	0.09	0.06	0.06
			3	70	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
		新潟植防	0	—			<0.05	<0.05
			3	14			<0.05	<0.05
			3	28			<0.05	<0.05
			3	42			<0.05	<0.05
			3	70			<0.05	<0.05
		大分植防	0	—			<0.05	<0.05
			3	14			<0.05	<0.05
			3	28			<0.05	<0.05
			3	42			<0.05	<0.05
			3	70			<0.05	<0.05
あづき (乾燥子実) (露地) H9 年度 HPLC 法・GC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 150L/10a  3 回 散布	北海道植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	21	<0.05	<0.05	0.07	0.06
			3	28	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	35	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
		長野植防 (松代)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	21	0.30	0.30	0.61	0.60
			3	28	0.36	0.36	0.59	0.58
			3	35	0.18	0.18	0.40	0.38

\* 基準値設定に係る試験成績である。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 11)*			
あずき (乾燥子実) (露地)  H20 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 200L/10a  3 回 散布	北海道植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	14	0.25	0.25	0.35	0.32
			3	28	0.40	0.40	0.25	0.24
			3	42	0.05	0.05	<0.05	<0.05
		新潟農総研 作研センター	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	14	0.09	0.09	0.11	0.10
			3	28	0.13	0.13	0.15	0.15
			3	42	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
					(財)日本食品分析センター (No. 12)*			
いんげんまめ (乾燥子実) (露地)  H12、13 年度 HPLC、GC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 150 L/10a  3 回 散布	北海道植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	14	0.06	0.06	<0.05	<0.05
			3	21	0.08	0.08	0.08	0.08
			3	42	0.08	0.08	0.06	0.06
		石川植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	21	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	42	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
					—			
					(株)日曹分析センター (No. 13)*			
いんげんまめ (乾燥子実) (露地)  H19 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 150 L/10a  3 回 散布	北海道植防	0	—			<0.05	<0.05
			3	21			0.12	0.12
			3	28			0.17	0.16
			3	35			0.13	0.12
		岐阜植防	0	—			<0.05	<0.05
			3	21			0.17	0.16
			3	28			0.09	0.08
			3	35			0.07	0.07

\* 基準値設定に係る試験成績である。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)				
					公的分析機関		私的分析機関		
					アセタミブリド		アセタミブリド		
					最高値	平均値	最高値	平均値	
					—				
					(株)日曹分析センター(No. 14)*				
らっかせい (豆) (露地)  H17年度 HPLC法	水溶剤(20%)  2000倍 150L/10a 3回 散布	日植防研 (茨城)	0	—			<0.05	<0.05	
			3	7			<0.05	<0.05	
			3	14			<0.05	<0.05	
			3	21			<0.05	<0.05	
	鹿児島農業環境協会・植防部会		0	—			<0.05	<0.05	
			3	7			<0.05	<0.05	
			3	14			<0.05	<0.05	
			3	21			<0.05	<0.05	
					(財)日本食品分析センター(No. 17)				
					(株)日曹分析センター(No. 17)				
ばれいしょ (塊茎) (露地)  H5 年度 統一法(GC 法)、 但し私的分析機 関の各下段は GC 法(親化合物のみ 分析)	水溶剤(20%)  2000 倍 3 回散布  200,300L/10a	日植防研 (茨城)	0	—	0.02	0.02	<0.01	<0.01	
			3	7	0.02	0.02	<0.01	<0.01	
			3	14	<0.01	<0.01	0.01	0.01	
			3	21	0.02	0.02	0.02	0.02	
			0	—			<0.005	<0.005	
			3	7			<0.005	<0.005	
			3	14			<0.005	<0.005	
			3	21			<0.005	<0.005	
	日植防研 (高知)		0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
			3	7	0.01	0.01	0.01	0.01	
			3	14	<0.01	<0.01	0.01	0.01	
			3	21	0.01	0.01	0.06	0.06	
			0	—			<0.005	<0.005	
			3	7			<0.005	<0.005	
			3	14			<0.005	<0.005	
			3	21			<0.005	<0.005	
					(財)日本食品分析センター(No. 18)				
					(株)日曹分析センター(No. 18)				
ばれいしょ (塊茎) (露地)  H10 年度 HPLC 法・GC 法	粒剤(2%)  6kg/10a 1 回 播種処理 水溶剤(20%)  2000 倍 200L/10a 3 回散布 合計 4 回	北海道 中央農試	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	21	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
		日植防 茨 城	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	21	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	

\* 基準値設定に係る試験成績である。

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	分析結果(ppm)					
				公的分析機関		私的分析機関			
				アセタミブリド		アセタミブリド			
				最高値	平均値	最高値	平均値		
				(財)日本食品分析センター (No. 19)					
ばれいしょ (露地) (塊茎) H17、18 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 6kg/10a 植溝土壤混和(1回) 液剤(18%) 64 倍 3.2L/10a 3 回 無人ヘリ散布 合計 4 回	北海道植防 (H17 年)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	21	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
	北海道植防 (H18 年)		0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	21	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
				(財)日本食品分析センター (No. 20)					
ばれいしょ (塊茎) (露地) H19 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 6kg/10a 植溝土壤混和 (1回) 水溶剤(20%) 1000 倍 25L/10a 3 回 散布 合計 4 回	北海道植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
			4	1	0.02	0.02	<0.01	<0.01	
			4	7	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
			4	14	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
	日植防研 (茨城)		0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
			4	1	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
			4	7	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
			4	14	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
				(財)日本食品分析センター (No. 16)					
さといも (塊茎) (露地) H12 年度 HPLC 法・GC 法	粒剤(2%) 6kg/10a 1回 播溝散布処理	日植防研 (茨城)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			1	183	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			1	190	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			1	197	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
	日植防研 (宮崎)		0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			1	160	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			1	167	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			1	174	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					—		(株)日曹分析センター(No. 224)*	
かんしょ (塊根) (露地) H22 年度 HPLC 法 【分析 GLP】	水溶剤(20%) 4000 倍 3 回散布 196,180L/10a	石川植防	0	-	<0.05		<0.05	
			3	1	<0.05		<0.05	
			3	3	<0.05		<0.05	
			3	7	<0.05		<0.05	
		日植防 高知	0	-	<0.05		<0.05	
			3	1	<0.05		<0.05	
			3	3	<0.05		<0.05	
			3	7	<0.05		<0.05	
					(財)日本食品分析センター(No. 21)		(株)日曹分析センター(No. 21)	
やまのいも (塊茎) (露地) H7 年度 GC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 200L/10a 3 回 散布	青森畑作園試	0	-	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	7	<0.01	<0.01	0.01	0.01
			3	14	<0.01	<0.01	0.01	0.01
			3	21	<0.01	<0.01	0.01	0.01
		長野植防 (松代)	0	-	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	7	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	14	<0.01	<0.01	0.01	0.01
			3	21	<0.01	<0.01	0.01	0.01
					(財)日本食品分析センター(No. 15)		(株)日曹分析センター(No. 15)	
こんにゃくいも (球茎) (露地) H14 年度 HPLC 法・GC 法	粒剤(2%) 3kg/10a 1 回 株元土壤混和	福島植防	0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			1	136	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			1	142	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			1	150	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
		群馬農試	0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			1	134	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			1	141	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			1	148	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
					(財)日本食品分析センター(No. 23)		(株)日曹分析センター(No. 23)	
てんさい (根部) (露地) H9 年度 HPLC 法・GC 法	水溶剤(20%) 120 倍 6L/10a 植付け 相当分 苗床灌注	北海道 中央農試	0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			1	167	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
		北海道 植防	0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			1	162	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05

\* 基準値設定に係る試験成績である。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					—			
てんさい (根部) (露地) H24 年度 LC/MS/MS 法 【GLP】	水溶剤(20%) 4000 倍 3 回散布 199~208L/10a	油日 アグロリサーチ	0	-	—		<0.01	<0.01
			3	3	—		0.02	0.02
			3	7	—		<0.01	<0.01
			3	14	—		<0.01	<0.01
			3	21	—		<0.01	<0.01
					(株)日曹分析センター (No. 229)			
てんさい (根部) (露地) H24 年度 LC/MS/MS 法 【GLP】	水溶剤(20%) 4000 倍 200L/10a 3 回 敷布	北海道植防	0	-	—		<0.01	<0.01
			3	3	—		<0.01	<0.01
			3	7	—		<0.01	<0.01
			3	14	—		<0.01	<0.01
			3	21	—		<0.01	<0.01
					(株)日曹分析センター (No. 230)			
だいこん (つまみ菜) (露地) H5 年度 統一法(GC 法)、 但し私的分析機 関の各下段は GC 法(親化合物のみ 分析)	粒剤(2%) 4kg/10a 播溝処理土壤混和	日植防研 (茨城)	0	-	—		<0.01	<0.01
			1	13	—		4.45	4.42
			0	-	—		<0.005	<0.005
			1	13	—		2.04	1.98
		福井植防	0	-	—		<0.01	<0.01
			1	12	—		0.69	0.67
だいこん (間引き菜) (露地) H5 年度 統一法(GC 法)、 但し私的分析機 関の各下段は GC 法(親化合物のみ 分析)	粒剤(2%) 4kg/10a 播溝処理土壤混和	日植防研 (茨城)	0	-	—		<0.005	<0.005
			1	20	—		0.405	0.397
			0	-	—		<0.01	<0.01
			1	20	—		3.73	3.71
		福井植防	0	-	—		<0.005	<0.005
			1	26	—		0.510	0.490
			0	-	—		<0.01	<0.01
			1	26	—		0.08	0.08
			0	-	—		<0.005	<0.005
			1	26	—		0.021	0.020

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 25)			
だいこん (葉部) (露地) H5 年度 統一法(GC 法)、 但し私的分析機関の 各下段は GC 法(親化 合物のみ分析)	粒剤(2%) 4kg/10a 播溝処理土壤混和	日植防研 (茨城)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			1	42	0.18	0.17	0.30	0.28
			0	—			<0.005	<0.005
			1	42			<0.005	<0.005
		福井植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			1	70	0.04	0.03	0.03	0.03
			0	—			<0.005	<0.005
			1	70			<0.005	<0.005
	水溶剤(20%) 2000 倍 100~200L/10a 1 回 散布	日植防研 (茨城)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			1	14	0.06	0.06	<0.01	<0.01
			1	21	0.04	0.04	0.05	0.04
			1	32	0.02	0.02	0.04	0.04
		福井植防	0	—			<0.005	<0.005
			1	14			<0.005	<0.005
			1	21			<0.005	<0.005
			1	32			<0.005	<0.005

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 26)			
だいこん (根部) (露地) H5 年度 統一法(GC 法)、 但し私的分析機 関の各下段は GC 法(親化合物のみ 分析)	粒剤(2%) 4kg/10a 播溝処理土壤混和	日植防研 (茨城)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			1	42	0.03	0.03	0.02	0.02
			0	—			<0.005	<0.005
			1	42			<0.005	<0.005
		福井植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			1	70	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			0	—			<0.005	<0.005
			1	70			<0.005	<0.005
	水溶剤(20%) 2000 倍 100~200L/10a 1 回 散布	日植防研 (茨城)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			1	14	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			1	21	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			1	32	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
		福井植防	0	—			<0.005	<0.005
			1	14			<0.005	<0.005
			1	21			<0.005	<0.005
			1	32			<0.005	<0.005
					—			
					(株)日曹分析センター (No. 27)			
はつかだいこん (葉部) (露地) H18 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 150L/10a 1 回 散布	岐阜植防	0	—			<0.05	<0.05
			1	1			6.13	5.92
			1	7			0.18	0.17
			1	14			<0.05	<0.05
		三重植防	1	21			<0.05	<0.05
			0	—			<0.05	<0.05
			1	1			4.71	4.67
			1	7			0.08	0.08
			1	14			<0.05	<0.05
			1	21			<0.05	<0.05

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					—		(株)日曹分析センター (No. 27)	
はつかだいこん (根部) (露地) H18年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 150L/10a 1回 散布	岐阜植防	0	—	<0.01		<0.01	
			1	1	0.09		0.09	
			1	7	<0.01		<0.01	
			1	14	<0.01		<0.01	
			1	21	<0.01		<0.01	
		三重植防	0	—	<0.01		<0.01	
			1	1	0.45		0.44	
			1	7	<0.01		<0.01	
			1	14	<0.01		<0.01	
			1	21	<0.01		<0.01	
					(財)日本食品分析センター (No. 28)		(株)日曹分析センター (No. 28)	
かぶ (葉部) (施設) H16年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 1回散布 306.8L/10a(徳島) 242.4L/10a(宮崎)	徳島農水総技 センター	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			1	14	1.44	1.42	1.56	1.56
			1	21	1.02	1.02	0.97	0.94
			1	28	0.59	0.59	0.80	0.80
		日植防研 (宮崎)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			1	14	1.96	1.96	1.87	1.78
			1	21	1.59	1.57	1.07	1.06
			1	28	0.92	0.91	1.06	1.02
かぶ (根部) (施設) H16年度 HPLC 法	徳島農水総技 センター	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
		1	14	0.05	0.05	0.05	0.05	
		1	21	0.03	0.02	0.02	0.02	
		1	28	0.01	0.01	0.01	0.01	
		日植防研 (宮崎)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			1	14	0.02	0.02	0.02	0.02
			1	21	0.02	0.02	<0.01	<0.01
			1	28	0.01	0.01	<0.01	<0.01

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					—		(株)日曹分析センター (No. 29)	
わさびだいこん (根茎) (露地) H16 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 150L/10a 1 回 散布	北海道 北見試験場 (網走)	0	—	—		<0.01	<0.01
			1	7	—		<0.01	<0.01
			1	14	—		<0.01	<0.01
			1	21	—		<0.01	<0.01
		北海道 北見試験場 (美幌)	0	—	—		<0.01	<0.01
			1	7	—		<0.01	<0.01
			1	14	—		<0.01	<0.01
			1	21	—		<0.01	<0.01
					愛知県農業総合試験 場(No. 227)*			
クレソン (茎葉) (施設) H21 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 200L/10a 3 回 散布	愛知農総試 (蒲郡市)	0	-	<0.05	<0.05	—	
			3	3	0.10	0.10	—	
			3	7	<0.05	<0.05	—	
			3	14	<0.05	<0.05	—	
		愛知農総試 (愛西市)	0	-	<0.05	<0.05	—	
			3	3	1.23	1.23	—	
			3	7	0.43	0.42	—	
			3	14	0.06	0.06	—	
					(財)日本食品分析センター (No. 30)		(株)日曹分析センター (No. 30)	
はくさい (茎葉) (露地) H5 年度 統一法(GC 法)	粒剤(2%) 2g/株 1 回 植穴混和処理 水溶剤(20%) 1000 倍 64~150L/10a 3 回 散布 合計 4 回	日植防研 (茨城)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			4	14	0.09	0.08	0.15	0.15
			4	21	0.05	0.04	0.06	0.06
			4	28	0.05	0.05	0.04	0.04
		日植防研 (高知)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			4	14	0.18	0.18	0.17	0.16
			4	21	0.13	0.12	0.16	0.16
			4	28	0.08	0.08	0.09	0.08

\* 基準値設定に係る試験成績である。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)残留農薬研究所 (No.208)			
はくさい (茎葉) (露地) H20 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 1g/株 定植時 植穴土壤混和 粒剤(1%) 2g/株 3回 株元散布 合計 4回	青森植防	0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	28	0.07	0.07	0.07	0.06
	粒剤(2%) 1回 定植時 植穴土壤混和 粒剤(1%) 2g/株 3回 株元散布 合計 4回	日植防研 茨城	0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	7	0.10	0.10	0.11	0.10
			4	14	0.06	0.06	0.12	0.12
			4	28	0.07	0.07	0.07	0.06
					(財)残留農薬研究所 (No. 209)			
はくさい (茎葉) (露地) H21 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 1回 定植時 植穴土壤混和 粒剤(1%) 2g/株 3回 株元散布 合計 4回	日植防研 茨城	0	-	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
			4	7	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
			4	14	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
			4	28	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
	粒剤(2%) 1回 定植時 植穴土壤混和 粒剤(1%) 2g/株 3回 株元散布 合計 4回	日植防研 茨城	4	42	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
					(財)日本食品分析センター (No. 31)			
キャベツ (葉球) (露地) H4 年度 統一法(GC 法)、 但し私的分析機 関の各下段は GC 法(親化合物のみ 分析)	粒剤(2%) 2g/株 植穴混和処理 (1回)	日植防研 (高知)	0	-	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			6	7	0.42	0.40	1.18	1.09
			6	14	0.41	0.40	0.69	0.66
			6	21	0.48	0.46	0.77	0.75
			0	-			<0.005	<0.005
			6	7			1.23	1.23
			6	14			0.364	0.357
			6	21			0.396	0.390
	水溶剤(20%) 1000 倍 150L/10a 5 回 敷布 合計 6 回	日植防研 (宮崎)	0	-	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			6	7	0.43	0.42	0.90	0.90
			6	14	0.22	0.21	0.55	0.53
			6	21	0.20	0.19	0.34	0.34
			0	-			<0.005	<0.005
			6	7			0.884	0.881
			6	14			0.233	0.233
			6	21			0.101	0.100

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釗倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 32)			
キャベツ (葉球) (露地) H5 年度 統一法(GC 法)	粒剤(2%) 2g/株 1回 植穴混和処理 水溶剤(20%) 1000 倍 150L/10a 3 回 散布 合計 4 回	新潟高冷地農 技セ	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			4	14	0.14	0.14	0.25	0.24
			4	21	0.10	0.10	0.19	0.18
			4	28	0.10	0.09	0.09	0.09
		日植防研 (高知)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			4	14	0.27	0.26	0.42	0.42
			4	21	0.20	0.20	0.33	0.30
			4	28	0.15	0.15	0.29	0.29
					(財)残留農薬研究所 (No. 202)			
キャベツ (葉球) (露地) H20 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 2g/株 定植時 植穴土壤混和 粒剤(1%) 2g/株 5 回 株元散布 合計 6 回	長野植防 南信	0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			6	7	0.07	0.07	0.09	0.09
			6	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			6	28	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
		日植防研 高知	0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			6	7	0.07	0.07	0.06	0.06
			6	14	0.05	0.05	0.09	0.09
			6	28	0.06	0.06	0.05	0.05
					(財)残留農薬研究所 (No. 203)			
キャベツ (葉球) (露地) H21 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 2g/株 定植時 植穴土壤混和 粒剤(1%) 2g/株 5 回 株元散布 合計 6 回	長野植防 南信	0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			6	7	0.15	0.15	0.16	0.14
			6	14	0.16	0.16	0.26	0.26
			6	28	0.08	0.08	0.08	0.08
					(財)日本食品分析センター (No. 33)			
メキャベツ (芽球) (露地) H15 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 200L/10a 1 回 散布	静岡農試 (小笠)	0	—	<0.05	<0.05		
			1	6	<0.05	<0.05		
			1	13	<0.05	<0.05		
			1	20	<0.05	<0.05		
		静岡農試 (浜松)	0	—	<0.05	<0.05		
			1	7	0.10	0.10		
			1	14	<0.05	<0.05		
			1	21	<0.05	<0.05		

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所 ~	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 34)			
こまつな (茎葉) (施設) H10年度 HPLC 法、GC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 150L/10a 1回 散布	埼玉植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.04	<0.04
			1	3	2.46	2.36	1.24	1.14
			1	7	1.04	1.00	0.81	0.69
			1	14	0.10	0.09	0.14	0.12
		東京農試	0	—	<0.05	<0.05	<0.04	<0.04
			1	3	1.49	1.48	2.54	2.42
			1	7	1.44	1.42	1.82	1.76
			1	14	0.55	0.54	0.67	0.66
					京都農業総合 研究所(No. 35)		(株)日曹分析センター (No. 35)	
みずな (茎葉) (施設) H10年度 GC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 200L/10a 1回 散布	滋賀農試	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			1	3	1.40	1.39	0.51	0.48
			1	7	1.04	1.00	0.45	0.44
			1	14	0.44	0.43	0.20	0.20
		京都農総研	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			1	3	3.90	3.88	2.17	2.10
			1	7	2.31	2.25	0.55	0.54
			1	14	1.80	1.79	0.59	0.58
	水溶剤(20%) 4000 倍 200L/10a 2回 散布	滋賀農試	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			2	3	1.92	1.86	0.98	0.96
		京都農総研	2	7	1.50	1.44	0.74	0.74
			2	14	0.62	0.62	0.41	0.40

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)残留農薬研究所 (No. 36)			
チングンサイ (茎葉) (施設) H9 年度 GC 法	粒剤(2%) 1g/株 植穴処理(1回) 及び 水溶剤(20%) 2000 倍 200L/10a 1回 敷布  合計 2回	長野農総試	0	—	<0.01	<0.01		
			2	3	3.94	3.83		
			2	7	2.61	2.56		
			2	14	2.48	2.40		
		静岡農試	長野県農総試 (No. 36)				—	
			0	—	<0.01	<0.01		
			2	3	4.43	4.36		
			2	7	2.63	2.60		
			(財)残留農薬研究所 (No. 36)				—	
			0	—	<0.01	<0.01		
			2	3	1.67	1.67		
			2	7	0.94	0.90		
カリフラワー (花蕾) (露地) H16、17 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 200,266.7～ 300L/10a 3 回 敷布	静岡農試	2	14	0.64	0.62		
			静岡県農業試験場 (No. 36)				—	
			0	—	<0.008	<0.008		
			2	3	1.98	1.84		
		香川農試 病害虫防除所	2	7	1.31	1.22		
			2	14	0.682	0.622		
			(財)日本食品分析センター (No. 37)				(株)エコプロ・リサーチ (No. 37)	
			0	—	<0.05	<0.05	<0.02	<0.02
			3	7	0.18	0.18	0.12	0.12
			3	14	0.08	0.08	0.13	0.13
			3	21	<0.05	<0.05	0.13	0.13
			0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
		病害虫防除所	3	7	0.36	0.34	0.18	0.18
			3	14	0.14	0.13	0.15	0.14
			3	21	0.07	0.06	0.09	0.08

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 38)			
ブロッコリー (花蕾) (露地) H6 年度 統一法(GC 法)	粒剤(2%) 2g/株 植穴混和処理 (1回) 水溶剤(20%) 1000 倍 150L/10a 3回 散布 合計 4回	長野農事試 (原村)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			4	14	0.38	0.36	0.27	0.26
			4	21	0.29	0.28	0.22	0.22
			4	27	0.12	0.11	0.12	0.12
		日植防研 (高知)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			4	14	0.54	0.52	0.66	0.64
			4	21	0.31	0.31	0.26	0.26
			4	28	0.18	0.18	0.19	0.18
					(財)日本食品分析 センター(No. 206)			
ブロッコリー (花蕾) (露地) H21 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 2g/株 1回 植穴土壤混和 粒剤(1%) 2g/株 3回 株元散布 合計 4回	徳島植防	0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	14	<0.05	<0.05	0.05	0.05
			4	21	<0.05	<0.05	0.05	0.05
			4	28	<0.05	<0.05	0.07	0.07
		大分 肥料植防	0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	21	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	28	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
					(財)日本食品分析センター (No. 39)			
茎ブロッコリー (花蕾及び茎) (露地) H15 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 200L/10a 2回 散布	山口農試	0	—	<0.05	<0.05		
			2	1	0.42	0.40		
			2	3	0.32	0.31		
			2	7	0.14	0.14		
		山口農試 徳佐寒冷地分 場	2	14	<0.05	<0.05		
			0	—	<0.05	<0.05		
			2	1	0.13	0.12		
			2	3	0.09	0.08		
			2	7	<0.05	<0.05		
			2	14	<0.05	<0.05		

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					神奈川農総研 (No. 40)			
なづな (茎葉部) (施設) H16年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 8000 倍 200L/10a 1回 散布	神奈川農総研 (三浦)	0	—	<0.02	<0.02		
			1	7	0.24	0.24		
			1	14	0.23	0.22		
			1	21	0.20	0.18		
		神奈川農総研 (平塚)	0	—	<0.02	<0.02		
			1	7	0.50	0.48		
			1	14	0.34	0.29		
			1	21	0.24	0.24		
					(財)日本食品分析センター (No. 41)			
非結球キャベツ (えき芽葉) (露地) H16年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 200L/10a 2回 散布	静岡農試 (磐田)	0	—	<0.05	<0.05		
			2	7	0.60	0.60		
			2	14	0.18	0.18		
			2	21	0.17	0.17		
		静岡農試 (浜松)	0	—	<0.05	<0.05		
			2	7	0.69	0.68		
			2	14	0.54	0.54		
			2	21	0.28	0.28		
					(財)日本食品分析センター (No. 42)			
非結球キャベツ (本葉) (露地) H16年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 200L/10a 2回 散布	静岡農試 (磐田)	0	—	<0.05	<0.05		
			2	7	0.88	0.88		
			2	14	0.32	0.32		
			2	21	0.37	0.37		
		静岡農試 (浜松)	0	—	<0.05	<0.05		
			2	7	2.91	2.85		
			2	14	1.96	1.95		
			2	21	2.25	2.24		

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					山口農業試験場 (No. 43)			
ひこしまはるな (茎葉部) (露地) H16 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 1g/株 1回 植穴土壤混和	山口農試	0	—	<0.1	<0.1		
			1	53	<0.1	<0.1		
			1	60	<0.1	<0.1		
			1	67	<0.1	<0.1		
		山口農試 徳佐寒冷地 分場	0	—	<0.1	<0.1		
			1	54	<0.1	<0.1		
			1	61	<0.1	<0.1		
			1	68	<0.1	<0.1		
					—			
					(株)エコプロ・リサーチ (No. 214)			
なばな (茎葉) (露地) H23 年度 LC/MS/MS 法	水溶剤(20%) 4000 倍 200L/10a 1回散布	千葉農総研 センター	0	-			<0.01	<0.01
			1	7			0.34	0.34
			1	14			0.04	0.04
			1	21			0.01	0.01
					—			
					(株)日曹分析センター (No. 219)			
なばな (茎葉) (露地) H23 年度 LC/MS/MS 法	水溶剤(20%) 4000 倍 300L/10a 1回 敷布	愛知農総試	0	-			<0.05	<0.05
			1	7			0.10	0.10
			1	14			<0.05	<0.05
			1	21			<0.05	<0.05
					—			
					(株)日曹分析センター (No. 215)			
あすっこ (茎葉) (露地) H23 年度 LC/MS/MS 法	水溶剤(20%) 4000 倍 273L/10a 1回 敷布	島根 農技センター	0	-			<0.05	<0.05
			1	7			3.17	3.10
			1	14			2.26	2.22
			1	21			1.68	1.64
		島根農大	0	-			<0.05	<0.05
			1	7			1.07	1.05
			1	14			0.47	0.46
			1	21			0.18	0.18

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 44)*			
しゅんぎく (茎葉) (施設) H14 年度 HPLC 法・GC 法	水溶剤(20%) 8000 倍 300、150L/10a 2 回 散布	福島農試	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			2	3	4.96	4.80	3.78	3.76
			2	7	3.48	3.39	2.77	2.76
			2	14	2.07	2.02	1.78	1.72
			2	21	0.97	0.93	0.79	0.77
		奈良農技センタ ー	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			2	3	0.78	0.76	0.86	0.86
			2	7	0.61	0.58	0.56	0.55
			2	14	0.37	0.36	0.40	0.39
			2	21	0.33	0.32	0.36	0.34
					(財)日本食品分析センター (No. 45)			
レタス (茎葉) (露地) H7 年度 GC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 150~250,200L/10a 3 回 散布	新潟中山間農 技セ	0	—	<0.01	<0.01	<0.05	<0.05
			3	7	0.04	0.04	0.09	0.08
			3	14	<0.01	<0.01	<0.05	<0.05
			3	21	<0.01	<0.01	<0.05	<0.05
		和歌山植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.05	<0.05
			3	7	0.08	0.08	0.32	0.31
			3	14	0.05	0.05	<0.05	<0.05
			3	21	0.09	0.09	0.08	0.08
					(財)日本食品分析センター (No. 46)			
レタス (茎葉) (露地) H8 年度 GC 法	粒剤(2%) 2g/株 植穴混和処理(1回) 水溶剤(20%) 2000 倍 80.8~200L/10a 3 回 散布 合計 4 回	日植防研 (茨城)	0	—	<0.04	<0.04	<0.05	<0.05
			4	7	0.54	0.54	0.46	0.46
			4	14	0.47	0.46	0.39	0.38
			4	21	0.09	0.08	0.08	0.08
		長野植防 (須坂)	0	—	<0.04	<0.04	<0.05	<0.05
			4	7	0.36	0.34	0.09	0.09
			4	14	<0.04	<0.04	0.07	0.06
			4	21	<0.04	<0.04	0.08	0.08

\* 基準値設定に係る試験成績である。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)				
					公的分析機関		私的分析機関		
					アセタミブリド		アセタミブリド		
					最高値	平均値	最高値	平均値	
					(財)日本食品分析センター (No. 47)*				
レタス (茎葉) (露地) H19年度 HPLC 法	粒剤(2%) 0.5g/株 1回 定植時株元散布 水溶剤(20%) 2000 倍 200L/10a 3 回 茎葉散布 合計 4 回	三重植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	1	3.51	3.46	4.52	4.40	
			4	7	2.47	2.40	2.88	2.76	
			4	14	1.62	1.62	1.01	0.92	
	和歌山植防 (橋本)		0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	1	0.46	0.46	0.24	0.24	
			4	7	0.27	0.27	0.35	0.34	
			4	14	0.10	0.10	0.12	0.12	
					(財)日本食品分析センター (No. 48)				
リーフレタス (茎葉) (露地) H16年度 HPLC 法	粒剤(2%) 0.5g/株 定植時株元 散布(1回) 水溶剤(20%) 4000 倍 245~257.1L/10a 1 回 散布 合計 2 回	静岡植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			2	7	1.61	1.58	1.72	1.68	
			2	14	0.52	0.52	0.53	0.48	
			2	21	0.13	0.13	0.12	0.11	
	日植防研 (宮崎)		0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			2	7	1.50	1.48	1.23	1.20	
			2	14	0.12	0.12	0.09	0.08	
			2	21	<0.05	<0.05	0.06	0.06	
					(財)日本食品分析センター (No. 49)				
ロメインレタス (茎葉) (施設) H16年度 HPLC 法	粒剤(2%) 0.5g/株 1回 定植時株元散布 水溶剤(20%) 4000 倍 1回 散布 200、300L/10a 合計 2 回	岩手植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			2	7	0.73	0.73	1.47	1.44	
			2	14	1.31	1.29	2.73	2.67	
			2	21	0.20	0.20	0.34	0.34	
	長野 野菜花き試		0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			2	7	0.67	0.66	1.06	1.02	
			2	14	0.59	0.58	0.50	0.50	
			2	21	0.34	0.34	0.17	0.16	

\*基準値設定に係る試験成績である。

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					愛知県農業総合試験場 (No. 50)			
ぐきちしゃ (茎葉) (施設)  H17年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 150L/10a  2 回 散布	愛知農総試 (稻沢市)	0	—	<0.05	<0.05		
			2	7	<0.05	<0.05		
			2	14	<0.05	<0.05		
			2	21	<0.05	<0.05		
		愛知農総試 (弥富町)	0	—	<0.05	<0.05		
			2	7	<0.05	<0.05		
			2	14	<0.05	<0.05		
			2	21	<0.05	<0.05		
					(財)残留農薬研究所 (No. 51)			
食用ざく (花弁) (施設)  H8 年度 GC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 150、200L/10a  2 回 散布	山形園試	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			2	1	22.5	22.4	29.06	27.00
			2	3	20.9	20.1	25.55	24.58
			2	7	7.57	7.08	8.13	7.77
			2	14	1.27	1.26	0.89	0.87
		愛知病害虫防 除所	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			2	1	10.1	9.66	13.90	13.04
			2	3	5.67	5.38	6.98	6.55
			2	7	1.42	1.40	1.69	1.68
			2	14	0.45	0.44	0.49	0.48
					神奈川農業総合研究所 (No. 52)			
ははこぐさ (茎葉) (施設)  H16 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 8000 倍 200L/10a  1 回 散布	神奈川 農総研 (三浦)	0	—	<0.02	<0.02		
			1	7	0.37	0.34		
			1	14	0.26	0.26		
			1	21	0.18	0.18		
		神奈川 農総研 (平塚)	0	—	<0.02	<0.02		
			1	7	0.85	0.77		
			1	14	0.50	0.44		
			1	21	0.32	0.30		

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					大阪食み総技センター (No. 53)			
ふき (葉柄) (施設) H15 年度 GC 法	粒剤(2%) 2g/株 1回 株元散布	愛知農総試	0 1 1 1	— 82 89 96	<0.05 <0.05 <0.05 <0.05	<0.05 <0.05 <0.05 <0.05		
		大阪府立食と みどりの総合 技術センター	0 1 1 1	— 100 107 114	<0.05 <0.05 <0.05 <0.05	<0.05 <0.05 <0.05 <0.05		
					—			
					(株)エスコ (No. 54)			
ふき (葉柄) (施設) H17 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 2g/株 定植直後 1回 株元散布 水溶剤(20%) 3000 倍 300L/10a 2回 茎葉散布 合計 3回	愛知農総試 (知多市)	0 3 3 3	— 14 21 28			<0.05 0.11 <0.05 <0.05	<0.05 0.10 <0.05 <0.05
		愛知農総試(東 海市)	0 3 3 3	— 14 21 28			<0.05 0.07 <0.05 <0.05	<0.05 0.06 <0.05 <0.05
					(財)日本食品分析センター (No. 55)			
					(株)日曹分析センター (No. 55)			
たまねぎ (鱗茎) (露地) H10 年度 HPLC 法・GC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 150L/10a 3回 散布	静岡農試	0 3 3 3	— 7 14 21	<0.05 <0.05 <0.05 <0.05	<0.05 <0.05 <0.05 <0.05	<0.05 <0.05 <0.05 <0.05	<0.05 <0.05 <0.05 <0.05
		日植防研 (高知)	0 3 3 3	— 7 14 21	<0.05 <0.05 <0.05 <0.05	<0.05 <0.05 <0.05 <0.05	<0.05 <0.05 <0.05 <0.05	<0.05 <0.05 <0.05 <0.05

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					—		(株)日曹分析センター (No. 57)	
根深ねぎ (茎葉) (露地) H7 年度 GC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 150L/10a 3 回 散布	埼玉植防	0	—	<0.05		<0.05	
			3	7	<0.05		<0.05	
			3	14	<0.05		<0.05	
			3	28	<0.05		<0.05	
		愛知植防	0	—	<0.05		<0.05	
			3	7	0.21		0.20	
			3	14	0.05		0.05	
			3	28	<0.05		<0.05	
					(財)日本食品分析センター (No. 59)		(株)日曹分析センター (No. 59)	
根深ねぎ (茎葉) (露地) H11 年度 HPLC 法・GC 法	粒剤(2%) 6kg/10a 3 回 株元処理	日植防研 (茨城)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	28	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
		鳥取園試 (弓浜)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	28	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
					(財)日本食品分析センター (No. 56)		(株)日曹分析センター (No. 56)	
葉ねぎ (茎葉) (露地) H7 年度 GC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 150L/10a 3 回 散布	愛知農総試 園研	0	—	<0.01	<0.01	<0.05	<0.05
			3	7	0.13	0.13	0.15	0.14
			3	14	0.06	0.06	<0.05	<0.05
			3	28	<0.01	<0.01	<0.05	<0.05
		徳島植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.05	<0.05
			3	7	0.16	0.15	0.12	0.11
			3	14	0.05	0.04	<0.05	<0.05
			3	28	<0.01	<0.01	<0.05	<0.05

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					—			
葉ねぎ (茎葉) (露地) H11 年度 GC 法	粒剤(2%) 6kg/10a 3 回 株元処理	兵庫植防	0	—	<0.05		<0.05	
			3	7	<0.05		<0.05	
			3	14	<0.05		<0.05	
			3	28	<0.05		<0.05	
		日植防研 (高知)	0	—	<0.05		<0.05	
			3	7	<0.05		<0.05	
			3	14	<0.05		<0.05	
			3	28	<0.05		<0.05	
					(財)日本食品分析センター (No. 60)			
にら (茎葉) (施設) H10 年度 HPLC 法・GC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 150L/10a 3 回 散布	群馬植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	1.47	1.46	0.48	0.47
			3	3	1.05	1.00	0.67	0.67
			3	7	0.64	0.62	0.37	0.36
		日植防研 (高知)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	1.84	1.84	1.82	1.71
			3	3	1.58	1.52	1.11	1.05
			3	7	0.60	0.58	0.30	0.29
					(財)日本食品分析センター (No. 61)			
アスパラガス (茎) (施設) H11,12 年度 HPLC 法、GC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 400L/10a 2 回 散布	長野植防 (南 信)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			2	1	0.17	0.16	0.20	0.20
			2	3	0.06	0.06	0.09	0.08
			2	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
		香川農試 (三木)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			2	1	0.07	0.07	0.07	0.06
			2	3	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			2	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					—		(株)日曹分析センター (No. 210)	
アスパラガス (若茎) (施設) H20 年度 HPLC 法	くん煙剤(15%) 50g/400 m <sup>3</sup> 、 56g/441 m <sup>3</sup> 2 回くん煙	香川農試 三木	0	-	<0.05		<0.05	
			2	1	<0.05		<0.05	
			2	3	<0.05		<0.05	
			2	7	<0.05		<0.05	
		佐賀農業 試験研究 センター	0	-	<0.05		<0.05	
			2	1	<0.05		<0.05	
			2	3	<0.05		<0.05	
			2	7	<0.05		<0.05	
					(財)日本食品分析センター (No. 62)		(株)日曹分析センター (No. 62)	
わけぎ (茎葉) (露地) H15 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 6kg/10a 1 回 作条処理土壤混和 水溶剤(20%) ① 4000 倍 3 回散布 300L/10a(愛知) 278L/10a(沖縄) ② 2000 倍 3 回散布 300L/10a(愛知) 278L/10a(沖縄) 合計 4 回	愛知植防①	0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	7	0.42	0.40	0.41	0.39
			4	14	0.16	0.15	<0.05	<0.05
			4	21	0.12	0.12	<0.05	<0.05
		愛知植防②	4	7	1.37	1.36	1.02	1.02
			4	14	0.38	0.38	0.69	0.68
			4	21	0.30	0.30	0.09	0.08
		沖縄病害虫 防除所①	0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
		沖縄病害虫防 除所②	4	21	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	7	0.15	0.14	0.09	0.09
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	21	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
					—		(株)日曹分析センター (No. 63)	
食用ゆり (鱗茎) (露地) H16 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 150,200L/10a 4 回 敷布	北海道立 中央農試	0	-	<0.05		<0.05	
			4	1	<0.05		<0.05	
			4	7	<0.05		<0.05	
			4	14	<0.05		<0.05	
		北海道立 花・野菜 技術センター	0	-	<0.05		<0.05	
			4	1	<0.05		<0.05	
			4	7	<0.05		<0.05	
			4	14	<0.05		<0.05	

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 64)			
らっきょう (鱗茎) (露地) H15年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 200L/10a 3 回 散布	静岡農試	0 3 3 3	— 3 7 14	<0.02 <0.02 <0.02 <0.02	<0.02 <0.02 <0.02 <0.02		
					茨城農総センター (No. 64)			
らっきょう (鱗茎) (露地) H16年度 GC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 150L/10a 3 回 散布	茨城 農総センター 園研	0 3 3 3	— 3 7 14	<0.02 0.02 0.03 0.03	<0.02 0.02 0.03 0.03		
					—			
					(株)エコプロ・リサーチ (No. 64)			
らっきょう (鱗茎) (露地) H17年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 200L/10a 3 回 散布	静岡農試	0 3 3 3	— 7 14 21			<0.01 0.03 <0.01 <0.01	<0.01 0.02 <0.01 <0.01
					—			
					(株)日曹分析センター (No. 225)*			
にんじん (根部) (露地) H22年度 HPLC 法 【分析 GLP】	水溶剤(20%) 4000 倍 171,175L/10a 3 回 散布	日植防 宮崎  鹿児島 農環協 植防部会	0 3 3 3 0 3 3 3	— 1 3 7 — 1 3 7			<0.05 <0.05 <0.05 <0.05 <0.05 <0.05 <0.05 <0.05	<0.05 <0.05 <0.05 <0.05 <0.05 <0.05 <0.05 <0.05

\* 基準値設定に係る試験成績である。

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					JA 全農営農・技術 センター(No. 65)			
パセリ (施設) (茎葉) H16 年度 GC 法	水溶剤(20%) 8000 倍 200L/10a 1回 散布	千葉農総センタ — 暖地園研	0	—	<0.02	<0.02		
			1	3	1.10	1.10		
			1	7	0.12	0.12		
			1	14	0.04	0.04		
		千葉農総センタ — 暖地園研	0	—	<0.02	<0.02		
			1	3	0.39	0.39		
			1	7	0.15	0.14		
			1	14	0.02	0.02		
					(財)日本食品分析センター (No. 67)		(株)日曹分析センター (No. 67)	
セルリー (茎葉) (施設) H17 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 0.5g/株 1回 定植時植穴 土壤混和	長野農事試 (原村)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			1	57	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			1	64	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			1	71	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
		日植防研 (高知)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			1	86	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			1	93	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			1	100	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					福岡県農業総合試験場 (No. 66)			
セルリー (茎葉) (施設) H16、19 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 200、235L/10a 2 回 散布	香川農試	0	—	<0.13	<0.13		
			2	7	0.26	0.24		
			2	14	0.21	0.20		
			2	21	<0.13	<0.13		
		福岡農総試	0	—	<0.13	<0.13		
			2	7	0.55	0.52		
			2	14	0.33	0.32		
			2	21	0.26	0.23		
		香川県農業試験場 (No. 66)				—		
		香川農試	0	—	<0.05	<0.05		
			2	7	0.86	0.85		
			2	14	0.40	0.39		
			2	21	0.33	0.33		
		福岡農総試	0	—	<0.05	<0.05		
			2	7	0.30	0.30		
			2	14	0.16	0.16		
			2	21	0.12	0.12		
					愛知県農業総合試験場 (No. 68)			
みつば (茎葉) (施設:水耕栽培) H13 年度 GC 法	水溶剤(20%) 8000 倍 200L/10a 1 回 散布	愛知病害虫防 除所	0	—	<0.02	<0.02	<0.05	<0.05
			1	7	1.01	0.97	0.52	0.51
			1	14	0.36	0.36	0.18	0.18
			1	21	0.02	0.02	<0.05	<0.05
		大阪農林技 センター	0	—	<0.02	<0.02	<0.05	<0.05
			1	7	1.93	1.82	1.21	1.17
			1	14	0.56	0.45	0.45	0.44
			1	21	0.49	0.47	0.36	0.36

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					東京都農林総合研究 センター(No. 226)*			
あしたば (茎葉) (露地) H24 年度 LC/MS/MS 法	水溶剤(20%) 4000 倍 227.3,225L/10a 3 回 散布	東京都 島しょ農水 総合センター 大島	0	-	<0.01	<0.01		
			3	1	1.02	1.02		
			3	3	0.35	0.35		
			3	7	0.06	0.06		
			3	14	0.01	0.01		
	水溶剤(20%) 2000 倍 300L/10a 2 回 散布	東京都 島しょ農水 総合センター 八丈	0	-	<0.01	<0.01		
			3	1	3.72	3.68		
			3	3	2.82	2.82		
			3	7	0.14	0.14		
			3	14	0.08	0.08		
					(財)日本食品分析センター (No. 69)			
トマト (果実) (施設) H5 年度 統一法(GC 法)	水溶剤(20%) 2000 倍 300L/10a 2 回 散布	日植防研 (茨城)	0	-	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			2	1	0.32	0.32	0.30	0.30
			2	3	0.37	0.36	0.24	0.24
			2	7	0.43	0.42	0.13	0.13
	水溶剤(20%) 2000 倍 300L/10a 2 回 散布	日植防研 (宮崎)	0	-	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			2	1	0.23	0.23	0.19	0.18
			2	3	0.19	0.18	0.19	0.18
			2	7	0.16	0.16	0.16	0.16
					-			
トマト (果実) (施設) H5 年度 統一法(GC 法)	水溶剤(20%) 2000 倍 300L/10a 2 回 散布	長野中信 農 試	0	-			<0.01	<0.01
			2	1			0.22	0.21
			2	3			0.21	0.20
			2	7			0.18	0.18
	水溶剤(20%) 2000 倍 300L/10a 2 回 散布	日植防研 (高知)	0	-			<0.01	<0.01
			2	1			0.44	0.42
			2	3			0.47	0.45
			2	7			0.48	0.46

\* 基準値設定に係る試験成績である。

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 71)			
トマト (果実) (施設) H8 年度 GC 法	粒剤(2%) 2g/株 1回 植穴混和処理 水溶剤(20%) 2000 倍 200L/10a 2回 散布 合計 3回	長野植防 (南信)	0	—	<0.04	<0.04	<0.05	<0.05
			3	1	0.20	0.20	0.12	0.12
			3	3	0.09	0.09	0.19	0.18
			3	7	0.13	0.13	<0.05	<0.05
			0	—	<0.04	<0.04	<0.05	<0.05
	京都山城 園研	京都山城 園研	3	1	0.15	0.14	0.18	0.18
			3	3	0.19	0.18	0.20	0.20
			3	7	0.14	0.14	0.13	0.12
					(財)日本食品分析センター (No. 72)			
トマト (果実) (施設) H5 年度 統一法(GC 法)	くん煙剤(15%) 50g/400 m <sup>3</sup> 2回 くん煙	長野中信農試	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			2	1	0.02	0.02	0.01	0.01
			2	3	0.02	0.02	0.02	0.02
			2	7	0.03	0.02	0.02	0.02
			0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	徳島植防	徳島植防	2	1	0.02	0.02	0.03	0.03
			2	3	0.04	0.04	0.04	0.04
			2	7	0.03	0.03	0.04	0.04
					(財)日本食品分析センター (No. 73)			
トマト (果実) (施設) H9 年度 HPLC 法・GC 法	粒剤(2%) 2g/株 1回 定植時植穴 土壤混和	日植防研 (茨城)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	21	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	28	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
	1g/株 2回 株元散布 合計 3回	日植防研 (宮崎)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	21	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	28	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 197)			
トマト (果実) (施設) H21 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 1g/株 1回 定植時植穴土壤混和 水和剤(0.005%) 原液 3回散布 300L/10a(岐阜) 218L/10a(宮崎)	岐阜植防	0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	1	0.34	0.33	0.33	0.32
			4	3	0.29	0.28	0.34	0.34
			4	7	0.29	0.29	0.33	0.33
			4	14	0.25	0.24	0.28	0.27
	合計 4回	日植防研 宮崎	0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	1	0.14	0.14	0.23	0.22
			4	3	0.18	0.18	0.18	0.17
			4	7	0.11	0.11	0.11	0.10
			4	14	0.10	0.10	0.06	0.06
					(財)日本食品分析センター (No. 74)			
ミニトマト (果実) (施設) H16 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 1g/株 定植時植穴 土壤混和 1回 水溶剤(20%) 2000 倍 300L/10a 3回散布	埼玉植防	0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	1	0.49	0.48	0.51	0.50
			4	7	0.34	0.34	0.48	0.48
			4	14	0.22	0.22	0.17	0.17
			0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
	合計 4回	熊本天草 農研	4	1	0.64	0.64	0.74	0.73
			4	7	0.57	0.57	0.66	0.66
			4	14	0.44	0.44	0.47	0.46
					(財)日本食品分析センター (No. 75)			
ミニトマト (果実) (施設) H16 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 1g/株 1回 定植時植穴土壤混和 くん煙剤(15%) 50g/400 m <sup>3</sup> 3回くん煙	日植防研 (茨城)	0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	1	0.16	0.16	0.10	0.10
			4	7	0.11	0.10	0.08	0.08
			4	14	0.06	0.06	<0.05	<0.05
			0	-	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
	合計 4回	岐阜植防	4	1	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)残留農薬研究所 (No. 76)			
ミニトマト (果実) (施設) H19 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 1g/株 1回 定植時植穴土壤混和	福島植防 (郡山)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	1	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	3	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
	粒剤(1%) 2g/株 生育期 3 回 株元散布 合計 4 回	石川植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	1	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	3	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
					(財)日本食品分析センター (No. 77,78)			
ピーマン (果実) (施設) H4 年度 統一法(GC 法)、 但し私的分析機 関の各下段は GC 法(親化合物のみ 分析)	粒剤(2%) 1g/株 1回 植穴混和処理	日植防研 (高知)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			1	93	0.05	0.04	0.03	0.03
			0	—			<0.005	<0.005
			1	93			<0.005	<0.005
		鹿児島農試	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			1	44	0.11	0.10	0.15	0.15
			0	—			<0.005	<0.005
			1	44			0.035	0.034
			0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水溶剤(20%) 2000 倍 250, 300L/10a 3 回 敷布	日植防研 (高知)	3	1	1.93	1.91	2.34	2.33
			3	3	2.05	2.02	2.09	1.98
			3	7	1.37	1.36	1.75	1.73
			0	—			<0.005	<0.005
			3	1			2.53	2.47
		鹿児島農試	3	3			2.34	2.33
			3	7			1.91	1.89
			0	—	<0.01	<0.01	0.14	0.14
			3	1	1.33	1.30	1.46	1.45
			3	3	1.23	1.22	1.27	1.20
			3	7	0.70	0.70	0.60	0.56
			0	—			0.150	0.150
			3	1			1.64	1.63
			3	3			1.70	1.70
			3	7			0.476	0.468

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 79,80)			
ピーマン (果実) (施設) H5 年度 統一法(GC 法)	粒剤(2%) 1g/株 1回 植穴混和処理	岩手植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			1	84	0.03	0.03	0.02	0.02
	水溶剤(20%) 4000 倍 200、400L/10a 2 回 散布	岩手植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			2	1	0.10	0.10	0.06	0.06
			2	3	0.19	0.18	0.08	0.08
			2	7	0.11	0.10	0.08	0.08
	長野中信 農試	長野中信 農試	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			2	1	0.41	0.40	0.32	0.32
			2	3	0.24	0.24	0.13	0.13
			2	7	0.17	0.17	0.12	0.12
					(財)日本食品分析センター (No. 81)			
ピーマン (果実)(施設) H4 年度 統一法(GC 法)	くん煙剤(15%) 50g/400 m <sup>3</sup> 3 回 くん煙	日植防研 (高知)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.25	0.24	0.15	0.14
			3	3	0.21	0.21	0.17	0.17
			3	7	0.23	0.23	0.16	0.16
	日植防研 (宮崎)	日植防研 (宮崎)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.19	0.18	0.15	0.15
			3	3	0.20	0.20	0.16	0.16
			3	7	0.15	0.15	0.11	0.11
					(財)日本食品分析センター (No. 82)			
ピーマン (果実) (施設) H15、16 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 0.5g/株 1回 植穴処理土壤混和 くん煙剤(15%) 50g/400 m <sup>3</sup> 2 回 くん煙 合計 3 回	日植防研 (茨城)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	0.24	0.24	0.20	0.20
			3	3	0.17	0.16	0.13	0.12
			3	7	0.06	0.06	0.05	0.05
	日植防研 (高知)	日植防研 (高知)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	0.14	0.14	0.13	0.13
			3	3	0.14	0.14	0.13	0.13
			3	7	0.12	0.12	0.09	0.09

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 83)			
ピーマン (果実) (施設) H15 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 0.5g/株 1回 定植時植穴処理土 壊混和	日植防研 (高知)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	0.32	0.32	0.33	0.32
			3	3	0.31	0.30	0.27	0.26
			3	7	0.24	0.24	0.23	0.22
	水溶剤(20%) 4000 倍 2回散布 150,220.4L/10a 合計 3回	日植防研 (宮崎)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	0.40	0.40	0.45	0.43
			3	3	0.31	0.30	0.31	0.30
			3	7	0.22	0.22	0.22	0.21
					(財)残留農薬研究所 (No. 84)			
ピーマン (果実) (施設) H19 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 0.5g/株 定植時 植穴土壤混和(1回) 粒剤(1%) 2g/株 生育期 2回 株元散布 合計 3回	日植防研 (茨城)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	3	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
		日植防研 (宮崎)	3	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	3	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 85,86)			
なす (果実) (施設) H5 年度 統一法(GC 法), 但し私の分析機 関の各下段は GC 法(親化合物のみ 分析)	粒剤(2%) 1g/株 1回 植穴処理	長野植防 (松代)	0	—	0.01	0.01	<0.01	<0.01
			1	63	0.02	0.02	0.05	0.04
			0	—			<0.005	<0.005
			1	63			<0.005	<0.005
		徳島植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			1	60	0.02	0.02	0.01	0.01
			0	—			<0.005	<0.005
			1	60			<0.005	<0.005
	水溶剤(20%) 4000 倍 300L/10a 3 回 散布	長野植防 (松代)	0	—	0.01	0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.17	0.16	0.32	0.32
			3	3	0.15	0.15	0.27	0.26
			3	7	0.18	0.17	0.19	0.18
		徳島植防	0	—			<0.005	<0.005
			3	1			0.150	0.150
			3	3			0.099	0.099
			3	7			0.047	0.045
	水溶剤(20%) 4000 倍 300L/10a 3 回 散布	長野植防 (松代)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.58	0.58	0.60	0.58
			3	3	0.50	0.49	0.76	0.74
			3	7	0.32	0.31	0.49	0.47
		徳島植防	0	—			<0.005	<0.005
			3	1			0.527	0.504
			3	3			0.608	0.584
			3	7			0.193	0.187
					(株)日曹分析センター (No. 87)			
なす (果実) (施設) H5 年度 統一法(GC 法)	水溶剤(20%) 4000 倍 300L/10a 3 回 散布	日植防研 (茨城)	0	—			<0.01	<0.01
			3	1			0.54	0.51
			3	3			0.46	0.46
			3	7			0.37	0.36
		日植防研 (宮崎)	0	—			<0.01	<0.01
			3	1			0.32	0.30
			3	3			0.29	0.29
			3	7			0.34	0.33

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釀倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 88)			
なす (果実) (施設) H5 年度 統一法(GC 法)	くん煙剤(15%) 50g/400 m <sup>3</sup> 3回 くん煙	長野植防 (南信)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.06	0.06	0.05	0.05
			3	3	0.07	0.07	0.04	0.04
			3	7	0.07	0.07	0.03	0.03
		高知農技セ	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.20	0.20	0.09	0.09
			3	3	0.24	0.23	0.07	0.06
			3	7	0.20	0.20	0.07	0.06
					(財)日本食品分析センター (No. 89)			
なす (果実) (施設) H18 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 1g/株 定植時植穴土 壤混和(1回) くん煙剤(15%) 50g/400 m <sup>3</sup> 3回 くん煙 合計 4回	日植防研 (茨城)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	1	0.11	0.11	0.15	0.14
			4	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
		日植防研 (宮崎)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	1	0.12	0.12	0.10	0.10
			4	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
					(財)日本食品分析センター (No. 90)			
なす (果実) (施設) H18 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 1g/株 1回 定植時 植穴土壤混和 水溶剤(20%) 2000 倍 3回散布 150、400L/10a 合計 4回	埼玉植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	1	0.38	0.38	0.51	0.50
			4	7	0.07	0.07	0.08	0.08
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
		長野植防 (南信)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			4	1	0.20	0.20	0.27	0.27
			4	7	0.10	0.10	0.16	0.15
			4	14	0.06	0.06	0.06	0.06

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)				
					公的分析機関		私的分析機関		
					アセタミブリド		アセタミブリド		
					最高値	平均値	最高値	平均値	
					(財)残留農薬研究所 (No. 91)				
なす (果実) (施設) H19 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 1g/株 定植時植穴土 壊混和 1回 粒剤(1%) 2g/株 生育期 3回 株元散布 合計 4回	群馬植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	1	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	3	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
	和歌山植防 (橋本)		0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	1	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	3	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
					(財)日本食品分析センター (No. 196)				
なす (果実) (施設) H21 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 1g/株 1回 植穴土壤混和 水和剤(0.005%) 原液 3回散布 206L/10a(高知) 236-242L/10a(宮崎) 合計 4回	日植防研 高知	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	1	0.27	0.27	0.32	0.31	
			4	3	0.23	0.23	0.27	0.26	
			4	7	0.15	0.14	0.18	0.18	
			4	14	<0.05	<0.05	0.05	0.05	
	日植防研 宮崎		0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	1	0.15	0.14	0.17	0.16	
			4	3	0.16	0.16	0.13	0.13	
			4	7	0.11	0.11	0.08	0.08	
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
					(財)日本食品分析センター (No. 92)				
しとう (果実) (施設) H16 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 8000 倍 300L/10a 2回 敷布	岩手植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			2	1	0.59	0.58	0.48	0.48	
			2	3	0.42	0.42	0.45	0.44	
			2	8	0.37	0.36	0.37	0.36	
	宮崎総農試		0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			2	1	0.81	0.79	0.79	0.76	
			2	3	0.58	0.58	0.68	0.66	
			2	7	0.29	0.28	0.26	0.26	

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 93)			
甘長とうがらし (果実) (施設) H16 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 8000 倍 200L/10a, 267.56L/10a 2 回 散布	日植防研 (高知)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			2	1	0.45	0.45	0.41	0.40
			2	3	0.27	0.27	0.26	0.26
			2	7	0.14	0.14	0.16	0.16
		日植防研 (宮崎)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			2	1	0.31	0.31	0.31	0.31
			2	3	0.27	0.26	0.26	0.25
			2	7	0.06	0.06	0.07	0.07
					愛知県農業総合試験場 (No. 94)			
しょくようほねづき (果実) (施設) H16 年度 GC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 200L/10a 3 回 散布	愛知農総試 (蒲郡)	0	—	<0.05	<0.05		
			3	3	0.05	0.05		
			3	7	0.05	0.05		
			3	14	<0.05	<0.05		
		愛知農総試 (豊橋)	0	—	<0.05	<0.05		
			3	3	<0.05	<0.05		
			3	7	<0.05	<0.05		
			3	14	<0.05	<0.05		
					(財)日本食品分析センター (No. 95)			
きゅうり (果実) (施設) H5 年度 統一法(GC 法)	粒剤(2%) 1g/株 1 回 株元処理	日植防研 (茨城)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			1	48	0.09	0.09	0.06	0.05
		長野営農センタ —	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			1	46	0.02	0.02	0.02	0.02
					(財)日本食品分析センター (No. 96)			
きゅうり (果実) (施設) H5 年度 統一法(GC 法)	水溶剤(20%) 2000 倍 3 回散布 171、300L/10a	日植防研 (茨城)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.43	0.42	0.38	0.36
			3	3	0.38	0.38	0.32	0.31
			3	7	0.36	0.35	0.29	0.26
		長野営農セ —	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.19	0.18	0.18	0.18
			3	3	0.19	0.18	0.29	0.26
			3	7	0.17	0.16	0.18	0.17

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 97)			
きゅうり (果実) (施設) H5 年度 統一法(GC 法)	くん煙剤(15%) 50g/400 m <sup>3</sup> 3 回 くん煙	長野植防 (南信)	0	—	0.01	0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.28	0.27	0.17	0.16
			3	3	0.32	0.32	0.19	0.18
			3	7	0.29	0.28	0.18	0.17
		日植防研 (宮崎)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.52	0.52	0.47	0.45
			3	3	0.43	0.42	0.41	0.40
			3	7	0.35	0.34	0.31	0.31
					(財)日本食品分析センター (No. 98)			
きゅうり (果実) (施設) H16 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 定植時 1g/株 生育期 0.5g/株 各 1 回 株元散布 くん煙剤(15%) 製品 50g/400 m <sup>3</sup> 3 回 くん煙 合計 5 回	日植防研 (茨城)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			5	1	0.18	0.18	0.20	0.20
			5	3	0.14	0.14	0.15	0.14
			5	7	0.06	0.06	0.07	0.06
		岐阜植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			5	1	0.05	0.05	0.06	0.06
			5	3	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			5	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
					(財)日本食品分析センター (No. 99)			
きゅうり (果実) (施設) H15、16 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 定植時: 1g/株 生育期: 0.5g/株 各 1 回 株元散布 水溶剤(20%) 2000 倍 150~200 3 回 茎葉散布	日植防研 (茨城)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			5	1	0.29	0.29	0.24	0.24
			5	3	0.22	0.22	0.18	0.18
			5	7	0.11	0.10	0.08	0.08
		群馬植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			5	1	0.29	0.29	0.23	0.22
			5	3	0.23	0.22	0.20	0.19
			5	7	0.12	0.12	0.13	0.13

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度、 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)				
					公的分析機関		私的分析機関		
					アセタミプリド		アセタミプリド		
					最高値	平均値	最高値	平均値	
					(財)残留農薬研究所 (No. 100)				
きゅうり (果実) (施設)  HH19 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 1g/株 定植時株元散布(1回) 0.5g/株 収穫 30 日前 株元散布(1回) 粒剤(1%) 2g/株 3 回 株元散布 合計 5 回	石川植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			5	1	0.07	0.06	0.10	0.10	
			5	3	0.08	0.08	0.07	0.07	
			5	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			5	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
	岐阜植防		0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			5	1	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			5	3	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			5	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			5	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
					(財)日本食品分析センター (No. 195)				
きゅうり (果実) (施設)  H21 年度 HPLC 法	岐阜植防	岐阜植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			5	1	0.14	0.14	0.13	0.13	
			5	3	0.09	0.09	0.09	0.09	
			5	7	0.07	0.07	0.06	0.06	
			5	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
	日植防研 高知		0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			5	1	0.22	0.22	0.20	0.20	
			5	3	0.15	0.15	0.16	0.15	
			5	7	0.07	0.07	0.07	0.06	
			5	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
					(財)日本食品分析センター (No. 101)				
かぼちゃ (果実) (施設)  H16、17 年度 HPLC 法	鯉渕学園	鯉渕学園	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			2	1	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			2	3	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			2	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
	日植防研 (高知)		0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			2	1	0.21	0.21	0.20	0.20	
			2	3	0.16	0.16	0.20	0.18	
			2	7	0.15	0.14	0.13	0.13	

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 102)			
かぼちゃ (果実) (露地)  H18 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 1g/株 1回 定植時植穴土壤混和 水溶剤(20%) 2000 倍 2 回 散布 300 又は 200L/10a 合計 3 回	北海道植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	0.06	0.06	<0.05	<0.05
			3	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
	粒剤(2%) 1g/株 定植時 植穴土壤混和 粒剤(1%) 2g/株 2 回 株元散布 合計 3 回	日植防研 (宮崎)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	0.07	0.07	0.09	0.08
			3	7	<0.05	<0.05	0.06	0.06
			3	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
					(財)日本食品分析 センター(No. 204)			
かぼちゃ (果実) (施設)  H21 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 1g/株 定植時 植穴土壤混和 粒剤(1%) 2g/株 2 回 株元散布 合計 3 回	石川植防	0	—	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
			3	1	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
			3	7	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
			3	14	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
	粒剤(2%) 1g/株 定植時 植穴土壤混和 粒剤(1%) 2g/株 2 回 株元散布 合計 3 回	三重植防	0	—	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
			3	1	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
			3	7	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
			3	14	0.03	0.03	<0.03	<0.03
					宮崎県総合農業試験場 (No. 103)			
ズッキーニ (果実) (施設)  H16 年度 LC/MS/MS	くん煙剤(15%) 50g/400 m <sup>3</sup> 2 回 くん煙	千葉農総研セン ター	0	—	<0.01	<0.01		
			2	1	<0.01	<0.01		
			2	3	<0.01	<0.01		
			2	7	<0.01	<0.01		
	くん煙剤(15%) 50g/400 m <sup>3</sup> 2 回 くん煙	宮崎総農試	0	—	<0.01	<0.01		
			2	1	<0.01	<0.01		
			2	3	<0.01	<0.01		
			2	7	<0.01	<0.01		

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					—			
しろうり (果実) (施設) H23 年度 LC/MS/MS 法	水溶剤(20%) 2000 倍 3 回散布 278~280, 180L/10a	日植防 高知	0	-			<0.01	<0.01
			3	1			0.67	0.66
			3	3			0.50	0.50
			3	7			0.53	0.52
		日植防 宮崎	0	-			<0.01	<0.01
			3	1			0.69	0.68
			3	3			0.44	0.44
			3	7			0.40	0.39
					(財)日本食品分析センター		(株)日曹分析センター	
					(No. 104)		(No. 104)	
すいか (果肉) (施設) H5 年度 統一法(GC 法)	粒剤(2%) 2g/株 植穴処理(1回) 水溶剤(20%) 2000 倍 200L/10a 3 回 散布 合計 4 回	長野植防 (松代)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			4	3	0.07	0.06	0.04	0.04
			4	7	0.06	0.06	0.04	0.04
			4	14	0.05	0.04	0.04	0.04
		熊本農試研推 進協議会	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			4	3	0.07	0.06	0.06	0.06
			4	7	0.07	0.06	0.07	0.06
			4	14	0.07	0.06	0.07	0.07
					(財)日本食品分析センター		(株)日曹分析センター	
					(No. 105)		(No. 105)	
すいか (果肉) (施設) H6 年度 統一法(GC 法)	くん煙剤(15%) 50g/400 m <sup>3</sup> 3 回 くん煙	日植防研 (茨城)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.05	0.04	0.02	0.02
			3	3	0.05	0.05	0.03	0.03
			3	7	0.06	0.06	0.03	0.02
		日植防研 (高知)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.03	0.02	0.06	0.06
			3	3	0.03	0.02	0.09	0.09
			3	7	0.04	0.04	0.06	0.06

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)				
					公的分析機関		私的分析機関		
					アセタミブリド		アセタミブリド		
					最高値	平均値	最高値	平均値	
					(財)残留農薬研究所 (No. 205)		(株)日曹分析 センター(No. 205)		
すいか (果肉) (施設) H20.21 年度 HPLC 法	粒剤(2%) 1g/株 定植時 植穴土壤混和	日植防研 高知	0	-	<0.01	<0.01	<0.05	<0.05	
			4	1	<0.01	<0.01	<0.05	<0.05	
			4	3	<0.01	<0.01	<0.05	<0.05	
			4	7	<0.01	<0.01	<0.05	<0.05	
			4	14	<0.01	<0.01	<0.05	<0.05	
	粒剤(1%) 2g/株 3 回 株元散布	日植防研 宮崎	0	-	<0.01	<0.01	<0.05	<0.05	
			4	1	<0.01	<0.01	<0.05	<0.05	
			4	3	<0.01	<0.01	<0.05	<0.05	
			4	7	<0.01	<0.01	<0.05	<0.05	
			4	14	<0.01	<0.01	<0.05	<0.05	
					(財)日本食品分析センター (No. 106)		(株)日曹分析センター (No. 106)		
メロン (果肉) (施設) H5 年度 統一法(GC 法)	水溶剤(20%) 2000 倍 200、300L/10a 3 回 散布	日植防研 (茨城)	0	-	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
			3	3	0.08	0.08	0.09	0.09	
			3	7	0.14	0.14	0.11	0.11	
			3	14	0.10	0.10	0.13	0.13	
			0	-	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
	日植防研 (宮崎)		3	3	0.03	0.02	<0.01	<0.01	
			3	7	0.02	0.02	0.02	0.02	
			3	14	0.04	0.03	0.02	0.02	
					(財)日本食品分析センター (No. 107)		(株)日曹分析センター (No. 107)		
メロン (果肉) (施設) H6 年度 統一法(GC 法)	くん煙剤(15%) 50g/400 m <sup>3</sup> 3 回 くん煙	日植防研 (茨城)	0	-	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
			3	1	0.12	0.11	0.07	0.07	
			3	3	0.11	0.10	0.09	0.09	
			3	7	0.16	0.16	0.12	0.12	
			0	-	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
	日植防研 (宮崎)		3	1	0.10	0.10	0.12	0.12	
			3	3	0.12	0.12	0.12	0.12	
			3	7	0.12	0.11	0.15	0.14	

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)				
					公的分析機関		私的分析機関		
					アセタミブリド		アセタミブリド		
					最高値	平均値	最高値	平均値	
					(財)日本食品分析センター (No. 108)				
メロン (果肉) (施設) H10 年度 GC 法	粒剤(2%) 0.5g/株 1回 定植時植穴土壤混和 水溶剤(20%) 8000 倍 3回 敷布 150~250L/10a 合計 4回	愛知農総試 (豊橋)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	3	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
	日植防研 (高知)		0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
					(株)日曹分析センター (No. 108)				
まくわうり (果肉) (施設) H25 年度 LC/MS/MS 法	水溶剤(20%) 4000 倍 2回散布 278,201L/10a	日植防 茨城	0	-					
			2	1					
			2	3					
			2	7					
			2	14					
		日植防 宮崎	0	-					
			2	1					
			2	3					
			2	7					
			2	14					
まくわうり (果皮) (施設) H25 年度 LC/MS/MS 法		日植防 茨城	0	-					
			2	1					
			2	3					
			2	7					
			2	14					
		日植防 宮崎	0	-					
			2	1					
			2	3					
			2	7					
			2	14					
					—				
					(株)日曹分析センター (No. 234)*				
ズッキー (花) (施設、無袋) H20 年度 LC/MS/MS 法	くん煙剤(15%) 50g/400 m <sup>3</sup> 2回 くん煙	千葉農林総合 研究センター (旭市)	0	-					
			2	1					
			2	3					
			2	7					
			2	14					
		千葉農林総合 研究センター (匝瑳市)	0	-					
			2	1					
			2	3					
			2	7					
			2	14					
					日本エコテック(株) (No. 109)				

\* 基準値設定に係る試験成績である。

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)				
					公的分析機関		私的分析機関		
					アセタミブリド		アセタミブリド		
					最高値	平均値	最高値	平均値	
					長崎総農林試 (No. 110)				
にがうり (果実) (施設) H15、16 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 200L/10a 3 回 散布	長崎総農林試	0	—	<0.05	<0.05			
			3	1	0.17	0.16			
			3	3	0.09	0.08			
			3	7	0.06	0.06			
	宮崎総農試		0	—	<0.05	<0.05			
			3	1	0.21	0.20			
			3	3	0.13	0.13			
			3	7	0.05	0.05			
					—				
					(株)日曹分析センター (No. 217)				
漬物用メロン (果実) (施設) H23,24 年度 LC/MS/MS 法	水溶剤(20%) 2000 倍 3 回散布 221-251,280L/10a	日植防 高知	0	—			<0.01	<0.01	
			3	1			0.28	0.28	
			3	3			0.18	0.18	
			3	7			0.08	0.08	
	日植防 宮崎		0	—			<0.01	<0.01	
			3	1			0.12	0.12	
			3	3			0.08	0.08	
			3	7			0.04	0.04	
					(財)日本食品分析センター (No. 111)		(株)日曹分析センター (No. 111)		
ほうれんそう (茎葉) (施設) H13 年度 HPLC 法、GC 法	水溶剤(20%) 8000 倍 200L/10a 2 回 散布	日植防研 (茨城)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			2	3	4.49	4.31	13.6	13.0	
			2	7	4.26	4.26	5.55	5.27	
			2	14	1.55	1.52	1.20	1.18	
	新潟植防		0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			2	3	1.39	1.32	2.15	2.10	
			2	7	0.79	0.75	0.75	0.74	
			2	14	0.14	0.14	0.34	0.32	
					(財)日本食品分析センター (No. 112)		(株)日曹分析センター (No. 112)		
ほうれんそう (施設) (茎葉) H16 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 8000 倍 150~200 又は 200L/10a 2 回 散布	日植防研 (茨城)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			2	3	2.61	2.52	2.36	2.36	
			2	7	2.00	1.91	1.98	1.94	
			2	14	0.43	0.42	0.35	0.34	
	長野農事試 (原村)		0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			2	3	1.68	1.66	1.18	1.16	
			2	7	0.66	0.64	0.44	0.42	
			2	14	0.07	0.06	0.05	0.05	

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
				徳島県農業試験場 (No. 113)		高知県農業技術 センター(No. 113)		
オクラ (果実) (露地) H9 年度 GC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 150L/10a 1-3 回 散布	徳島農試	0	—	<0.02	<0.02	<0.05	<0.05
			1	1	0.14	0.14	0.10	0.09
			1	2	0.08	0.08	0.07	0.07
			1	3	0.08	0.08	0.07	0.06
			2	1	0.18	0.18	0.11	0.11
			2	2	0.10	0.10	0.12	0.12
			2	3	0.05	0.05	0.07	0.06
			3	1	0.12	0.12	0.11	0.11
			3	2	0.08	0.08	0.10	0.10
			3	3	0.08	0.08	0.07	0.06
		高知農技セ	0	—	<0.02	<0.02	<0.05	<0.05
			1	1	0.34	0.33	0.22	0.22
			1	2	0.22	0.22	0.18	0.17
			1	3	0.18	0.17	0.11	0.10
			2	1	0.42	0.41	0.25	0.24
			2	2	0.32	0.32	0.20	0.19
			2	3	0.26	0.25	0.12	0.12
			3	1	0.30	0.29	0.32	0.32
			3	2	0.24	0.23	0.17	0.17
			3	3	0.17	0.16	0.11	0.10
				(財)日本食品分析センター (No. 114)		(株)日曹分析センター (No. 114)		
さやいんげん (さや) (施設) H10 年度 GC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 150L/10a 3 回 散布	長野農事試 (原村)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	0.52	0.52	0.30	0.30
			3	3	0.38	0.38	0.23	0.22
			3	7	0.34	0.34	0.44	0.42
		徳島植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	0.27	0.26	0.14	0.14
			3	3	0.27	0.26	0.14	0.14
			3	7	0.25	0.24	0.16	0.16

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター (No. 115)			
さやいんげん (さや) (施設) H12 年度 GC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 150~400L/10a 3 回 散布	長野植防 (南信)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	0.51	0.50	0.47	0.46
			3	7	0.10	0.10	0.15	0.15
			3	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
		鹿児島植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	1.41	1.39	1.49	1.45
			3	7	0.50	0.50	0.52	0.51
			3	14	0.11	0.11	0.16	0.16
					(財)日本食品分析センター (No. 116)			
さやえんどう (さや) (施設) H16 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 300L/10a 3 回 散布	静岡農試	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	0.50	0.50	0.84	0.84
			3	3	0.39	0.38	0.34	0.33
			3	7	0.22	0.22	0.21	0.21
		熊本県農研セン ター(天草)	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	0.25	0.24	0.28	0.26
			3	3	0.20	0.20	0.18	0.18
			3	7	0.11	0.10	0.12	0.12
					(財)日本食品分析センター (No. 117)			
未成熟だいす (えだまめ) (露地) H9 年度 HPLC 法・GC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 150L/10a 3 回 散布	埼玉植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	7	0.10	0.10	0.33	0.31
			3	14	<0.05	<0.05	0.20	0.20
			3	21	<0.05	<0.05	0.10	0.08
		岐阜植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	7	0.51	0.50	1.48	1.48
			3	14	0.18	0.18	0.78	0.78
			3	21	0.07	0.06	0.48	0.47

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)				
					公的分析機関		私的分析機関		
					アセタミブリド		アセタミブリド		
					最高値	平均値	最高値	平均値	
					(財)日本食品分析センター (No. 118)				
えだまめ (さや) (露地)  H14 年度 HPLC 法・GC 法	粒剤(2%) 3kg/10a 1回 土壌混和 水溶剤(20%) 2000 倍 150L/10a 3 回 散布 合計 4 回	青森植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	7	0.31	0.30	1.47	1.42	
			4	14	0.18	0.18	0.55	0.54	
			4	21	0.06	0.06	0.23	0.22	
	長野植防 (須坂)		0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
			4	7	0.61	0.58	0.84	0.83	
			4	14	0.33	0.32	0.57	0.56	
			4	21	0.19	0.18	0.32	0.32	
					—				
えだまめ (さや) (露地)  H21 年度 HPLC 法 【GLP】	粒剤(2%) 1g/株 1回 植穴土壌混和 水溶剤(20%) 4000 倍 3 回散布 170-190L/10a 合計 4 回	青森植防	0	—			<0.05	<0.05	
			4	7			0.12	0.12	
			4	14			0.07	0.06	
			4	28			<0.05	<0.05	
	岩手植防		0	—			<0.05	<0.05	
			4	7			0.33	0.32	
			4	14			0.07	0.07	
			4	28			<0.05	<0.05	
					—				
アマランサス (茎葉) (施設)  H19 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 8000 倍 200L/10a 1 回 散布	茨城農総セ 園研 (行方市)	0	—			<0.05	<0.05	
			1	1			1.45	1.37	
			1	3			0.79	0.78	
			1	7			0.66	0.66	
	茨城農総セ 園研 (笠間市)		1	14			0.55	0.54	
			0	—			<0.05	<0.05	
			1	1			3.18	3.04	
			1	3			1.95	1.94	

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 ・使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					茨城県農業総合 センター(No. 120)			
エンサイ (茎葉) (施設) H17年度 GC(NPD)法	水溶剤(20%) 4000 倍 200L/10a 2回 散布	茨城 農総センター (北浦町)	0	—	<0.05	<0.05		
			2	3	1.50	1.48		
			2	7	0.43	0.42		
			2	14	<0.05	<0.05		
			2	21	<0.05	<0.05		
		千葉 農総研センター (富里市)	0	—	<0.05	<0.05		
			2	3	3.17	3.01		
			2	7	2.10	2.03		
			2	14	1.38	1.36		
			2	21	0.17	0.17		
					(株)エコプロ・リサーチ (No. 121)			
食用さくら (葉部) (露地) H16年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 300L/10a 1回 散布	静岡農試 (松崎町)	0	—			<0.05	<0.05
			1	3			1.31	1.22
			1	7			1.01	0.98
			1	14			0.12	0.12
		静岡農試 (南伊豆町)	0	—			<0.05	<0.05
			1	3			0.33	0.33
			1	7			0.33	0.32
			1	14			0.07	0.06
					東京都農業試験場 (No. 122)			
つるな (茎葉) (施設) H16年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 300L/10a 3回 散布	東京農試 夏試料	0	—	<0.5	<0.5		
			3	3	9.6	9.6		
			3	7	4.1	4.1		
			3	14	1.8	1.8		
		東京農試 秋試料	0	—	<0.5	<0.5		
			3	3	13.2	11.0		
			3	7	5.6	5.3		
			3	14	2.8	2.8		

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)				
					公的分析機関		私的分析機関		
					アセタミブリド		アセタミブリド		
					最高値	平均値	最高値	平均値	
					愛知県農業総合試験場 (No. 123)				
ふだんそう (葉) (施設) H16 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 150,200L/10a 2 回 散布	愛知農総試(豊 橋市)	0	—	<0.04	<0.04			
			2	7	1.65	1.62			
			2	14	1.07	1.06			
			2	21	0.41	0.40			
	奈良農技センタ — (樋原市)		0	—	<0.04	<0.04			
			2	7	1.94	1.94			
			2	14	0.43	0.42			
			2	21	0.16	0.16			
					沖縄県環境科学 センター(No. 124)				
モロヘイヤ (茎葉) (施設) H17、18 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 200L/10a 1 回 散布	沖縄農試 園芸支場	0	—	<0.04	<0.04			
			1	7	8.42	8.15			
			1	14	3.32	3.30			
			1	21	1.05	1.02			
	沖縄 病害防除所		0	—	<0.04	<0.04			
			1	7	3.34	3.30			
			1	14	0.61	0.56			
			1	21	0.55	0.52			
					愛知県農業総合試験場 (No. 125)				
ヤングコーン (幼穂) (露地) H20 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 200L/10a	愛知県農総試 (田原市)	0	—	<0.05	<0.05			
			2	1	<0.05	<0.05			
			2	3	<0.05	<0.05			
			2	7	<0.05	<0.05			
	2 回 散布	愛知県農総試 (豊橋市)	0	—	<0.05	<0.05			
			2	1	<0.05	<0.05			
			2	3	<0.05	<0.05			
			2	7	<0.05	<0.05			

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					山形県農業総合研究 センター(No. 211)			
たらのき (若芽) (穂木養成:露地 芽の促成:施設) H21,22 年度 GC 法	水溶剤(20%) 2000 倍 250L/10a 3 回 散布	山形県最上総 合支庁産業経 済部農業技術 普及課	0	-	<0.01	<0.01		
			3	45	0.02	0.02		
			3	60	0.03	0.02		
			3	75	0.03	0.03		
			3	122	<0.01	<0.01		
		山形県最上総 合支庁産業経 済部農業技術 普及課	0	-	<0.01	<0.01		
			3	45	0.03	0.02		
			3	60	0.03	0.02		
			3	75	0.01	0.01		
			3	122	<0.01	<0.01		
					愛知農業総合 試験場(No. 218)			
食用なでしこ (花) (施設) H22, 23 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 8000 倍 200L/10a 2 回 散布	愛知農総試 豊橋(H22 年)	0	-	<0.05	<0.05		
			2	3	8.51	8.49		
			2	7	3.48	3.47		
			2	14	0.69	0.68		
		愛知農総試 豊橋(H23 年)	0	-	<0.05	<0.05		
			2	3	3.11	3.10		
			2	7	1.30	1.27		
			2	14	<0.05	<0.05		
			0	-	<0.05	<0.05		
			2	3	3.11	3.10		
					和歌山県農業試験場 (No. 220)			
かき(葉) (葉及び葉柄) (露地) H23 年度 GC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 3 回散布 500,600L/10a	愛知 農総試	0	-	<0.2	<0.2		
			3	7	3.1	3.0		
			3	14	1.8	1.5		
			3	21	<0.2	<0.2		
			3	30	<0.2	<0.2		
			3	45	<0.2	<0.2		
			0	-	<0.2	<0.2		
		和歌山果試	3	7	8.3	8.2		
			3	14	3.1	3.0		
			3	21	1.4	1.2		
			3	29	0.9	0.9		
			3	43	<0.2	<0.2		
			0	-	<0.2	<0.2		
			2	3	3.1	3.0		

本資料に掲載された情報に係る権利及び内容の責任は日本曹達株式会社にある。

作物名 (分析部位) (栽培形態) 年度 分析法	剤型 (有効成分含有量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使 用 回 数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		私的分析機関	
					アセタミブリド		アセタミブリド	
					最高値	平均値	最高値	平均値
					愛知農業総合試験場 (No. 222)			
なんてん(葉) (葉及び葉柄) (施設) H23,24 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 300L/10a	愛知農総試 (H23 年)	0	-	<0.05	<0.05		
			2	7	11.8	11.3		
			2	14	7.3	7.2		
			2	21	1.7	1.6		
			2	30	0.3	0.3		
	2 回 散布	愛知農総試 (H24 年)	0	-	<0.05	<0.05		
			2	7	10.2	10.0		
			2	14	4.1	4.1		
			2	21	2.5	2.5		
			2	30	0.8	0.8		
					(財)日本食品分析センター (No. 22)			
やまのいも (むかご) (珠芽) (露地) H16 年度 HPLC 法	水溶剤(20%) 4000 倍 300L/10a	青森農林総研 センター 畑作園試	0	-	<0.05	<0.05		
			3	21	0.15	0.15		
			3	30	0.11	0.10		
			3	45	<0.05	<0.05		
	3 回 散布	鳥取県園試	0	-	<0.05	<0.05		
			3	21	0.08	0.08		
			3	30	0.07	0.07		
			3	45	0.08	0.08		